



crossing cafe



Vol.27

2025.10.1

発行:スペースベン
毎月1日 321部発行

〈webでも配信〉

spacebenfans.com/kawaraban.html

TOPIC

劇団やませ令和7年本公演

なを —西有穆山の母—

2025年

10月18日(土) 13:00開演

●受付開始は開演の40分前、開場は30分前

※未就学児のご入場はご遠慮下さい。

於SG GROUP ホールはちのへ
(八戸市公民館ホール)

八戸藩 湊村の豆腐屋に生まれた万吉は、幼い頃お寺で 地獄極楽絵図を見て衝撃を受ける。

母なをを地獄に行かせたくないと思う万吉の心に

「一子出家致せば九族天に生ず」の教えが 深く刻まれた。

そしてついには 十三歳で出家。

修行に励んだ万吉少年 後の西有穆山は、明治34年 大本山総持寺の貫首となり

翌35年には曹洞宗第七代管長となった。

●一般前売／2,200円(当日2,500円)

●中高生前売／900円(当日1,200円)

全席自由

〈チケット取扱い〉 八戸市民劇場・八戸ポータルミュージアム はっち
八戸市公会堂・美容室ココ・ラピア・劇団やませ

【後援】八戸市・西有穆山禅師顕彰会 【協力】劇団おんず・見賀子モダンダンススタジオ

【主催】劇団やませ 青森県八戸市青葉2丁目2-13 【問い合わせ】劇団やませ ☎0178-44-8893

〈メール予約〉master@yamase.mimosa.jp

お名前・観劇日・枚数・電話番号をメールでお知らせください

当日、受付にて前売り料金で入場出来ます

受付の混雑を防ぐ為、釣り銭のない様で用意をお願いします

電話での予約も出来ます ☎0178-44-8893



〈theater information〉

ダンスバレエリセ豊島
第69回発表会

【日時】2025.10.5(日) 開演14:00

(開場 13:30 終演 16:00予定)

【会場】SG GROUP ホールはちのへ
(八戸市公民館)

【料金】入場無料

【問合せ】☎090-2998-0224

mail: dblycee@gmail.com

暑い夏を乗り越えて、今年も豊島舞踊の発表会の季節がやってきた!これほど彩り鮮やかに全力が飛び交う発表会、見逃さないで。

八戸横丁間 酔っ払いに愛を2025
横丁オンリーユーシアター2025

【日時】2025.10.10(金) 18:00開演

10.11(土) 17:30開演

【会場】八戸市中心街と横丁各所

【料金】〈A〉回数券チケット 1,500円

鑑賞券3枚にワンドリンク交換券が

付いたお得な前売り券

はっち1階 インフォメーションにて販売

ウェブ予約も可能

〈B〉1公演鑑賞券 500円

各公演会場受付にて販売

公演当日のみ購入可能

※チケットの換金・返金はできません。

※お子様でもお席をご利用の場合は

有料となります。

※回遊・マチニワ公演はチケット不要で

ご覧になれます。

※全席自由席で、入場は先着順です。

定員数に達した場合は入場をお断り

することがございます。

【出演】

五十嵐ゆうや・池上たっくん・望月寛斗

(ダンスパフォーマンス)

KANTA(和太鼓)

鷹島姫乃(和風ボーダンス)

DANCE WAG(ジャズダンス)

Honoka(コントーション)

MICHINOX(演劇)

LEO(ジャグリング・輪車パフォーマンス)

-UNI DOLL-(スタチューパフォーマンス)

※プログラム詳細は

https://yopparai8.jp/2025/onlyyouthater/

【問合せ】酔っ払いに愛を実行委員会

(八戸ポータルミュージアム内)

☎0178-22-8228

Email: yopparai8@gmail.com

横丁の路地や空きビルを舞台にパフォーマンスが繰り広げられる。ダンスあり、芝居あり、笑いあり、夜の横丁劇場。

〈スペースベン 10月の予定〉

FANS 予定 第1652~1656回

毎週金曜日の夜7時30分から約30分の芝居やダンスやライブを楽しむ企画です。

一般前売500円/大学生以下前売200円(当日それぞれ100円増)

「だべり場」「かたり場」「ほだれ場」随時開催しています

〈Dance Lesson〉

■毎週月曜日 18:00~19:00/HARU House dance Beginner

■毎週火曜日 20:15-21:45/KAZU HIPHOP DANCE SCHOOL

■最終水曜日 19:30-20:30/SEGA HIPHOP

〈古典戯曲を味わう会〉

国内外の古典戯曲から参加者で選んだ作品を読み、楽しむ企画です。

■10/15(水)・29(水)開催(通常毎月第1・3水曜日開催) 14:00-15:30予定。

※イブセン「野帽」他を予定

※参加費¥100。Zoomにて開催中。日時等変更になる場合があります。

〈Free Column〉

劇場の片隅から

文/中田 優鈴

(フォーチュンシアター八戸)

母にすすめられて始めた演劇。

高校の時に観た芝居で、役者さんと舞台の上から目が合い、胸が高鳴った。

「こんな素晴らしいお芝居をする方たちと一緒に舞台に立ちたい」

——そう思ってから5年。

今、憧れたその方たちと同じ舞台に立てていることが夢のようです。

応援してくれた家族、頑張ってきてくれた仲間のおかげで、今の私があります。

一つひとつの舞台を大切に、これからも演劇と向き合っていきたいです。

〈メンバーズカード〉

チャージ可能なプリペイドカードで、入場の際ご提示いただくと前売料金で入場いただけます。また、どの公演でも入場料から3%値引きいたします。チャージは現金でもクレジットカードでも可能です。



〈キャッシュレス決済〉

「PayPay」「ID」他、カード払いに対応しています。

●各詳細は080(6025)0990にお電話でご確認ください

特別寄稿

インフィニティドア
フォーチュンシアター八戸 ∞Door公演『ミディアムレア』「あの時、郵便局で。」

そこに愛はあるんか！— おかみさん何やっとなね —

文/大黒屋 五郎 (大黒屋ぶろでゅーす代表)



今年の夏は暑かった、八戸も例外ではなく連日30℃超えなのだ。公演初日観劇に向かう半袖、寒い！八戸に突然秋がやってきた日、芝居小屋に入る。舞台上は何もないなかブリーズMr.ポストマンが流れる。両袖から沙織(中田優鈴)と大輔(原和秀)が現れ、便箋配りを始める。そこへリコーダーを背負った局長(野沢亜由美)が登場し、突然郵便局の閉鎖を告知する。この郵便局は私設郵便局なのだ。そこに健太(澤田幸優)が手紙を持って現れる。局長は手紙を受取りためらいもなく開封し、静岡で結婚する片思いの女性への未練がましい文面を読み始め、これではだめだと破り捨てて。健太は激怒するが局長は「愛の無い手紙では相手に想いが届かないし、この郵便局のプライドが許さない、書き直せ」と新たな便箋をばらまき立ち去る。健太は打ちひしがれ、筆が進まない。再度3人が現れ局長が「必要なのは愛なのです。想いのままを書き綴るだけ」と言って何故か3人でダンスが始まる。それを見ていた健太は「彼女は僕の太陽です。大好きな人なんです」とつぶやく。局長は「それです、今すぐ静岡に行ってその愛を彼女に伝えなさい、結婚式は私の権力で遅らせます」と、大輔に東京駅まで送るよう指示する。沙織は郵便局員としてこれでよかったのかと問う。局長は「郵便局は手紙を届けるだけではなく想いを届けるのが仕事だ」と言い、暗転し終演となる。

この芝居を観た人は疑問符が頭に浮かんだに違いない。この作品はもしかして?? そう、これはつかこうへい作品の「郵便屋さんちょっと」のオマージュ戯曲に違いないのだ。私は、当作品を観劇したり本を読んだことはない(菜の花郵便局は読んではいが)が「熱海殺人事件」は知っている。どちらが先に書かれたかわからないが、局長が木村伝兵衛、健太は大山金太郎、沙織と大輔はハナ子と熊田の構図となる。実際局長の台詞回しは伝兵衛そのものであり内容も酷似している。ならば、胸が締め付けられるような愛が溢れているのか…残念! 約40分という短い脚本の中に9曲もの音楽が流れるのだが、役者の表情や台詞には情緒が薄く、そこに強制的に感情移入させようと音楽が流れ、結果音楽がうるさい。つか作品の音楽は演技で観客を引き込み、相乗効果として音楽を挿入しているのではないか。だから愛が溢れだすのだ。芝居の流れもブツブツと切れていては愛にたどり着くことはない。役者から滲みでる愛(情緒)で観客の感情は揺さぶられる。

旗揚げ公演のフォーチュンシアター八戸。八戸の者だけで脚本を選び、演出し、演じた。今回は演出的に残念ながら愛が浮かび上がらなかったのかもしれない。だが、一歩踏み出したのだから脚本と演出を熟慮していけば新たな芝居が生まれるのだ。だから二歩三歩と歩んでいただきたい。

●筆者近況

大黒屋ぶろでゅーす代表(でも一人しかいない。寂しい。いやそんなことはないと虚勢を張り年金暮らしの愛の薄い爺様である。)



■フォーチュンシアター八戸
∞Door公演『ミディアムレア』
「あの時、郵便局で。」
2025.9.19(金)-21(日)
スペースベン

写真撮影:安達良春

FANSで上演・LIVEをやってみませんか?

ジャンルは問いませんので、まずはお気軽にご相談ください

Director
田中 勉〒031-0081 八戸市柏崎1-11-8
mobile 080(6025)0990 Fax.050(3588)8350
e-mail owner@spaceben.com<https://spaceben.com/>

crossingcafe

fanscross

crossingcafe

crossingcafe

YouTube @fanscafe



FANSってナンだ!?

小劇場「スペースベン」にて、毎週金曜日の夜7時30分から、約30分の芝居を楽しんでいただく企画です。芝居に限らずライブ・ダンス等、ジャンルの枠にとらわれず、金曜日の夜には「ここで何かおもしろい事をやっている」という場になればと思います。なお、料金は特別番組以外全て前売り500円、学生は200円です(当日100円増し)。上演の場を求めている方、刺激を求めているあなた、ご連絡お待ちしております。